

時速80kmを超える戦い

南日本サイクルフェスタ

4月16日、「2006 南日本サイクルフェスタ in 北薩広域公園」が北薩広域公園と周辺道路で開催され、229人の参加者が1周13kmのコースで日頃鍛えた健脚を競いました。

おしどり橋の下りでは時速が80kmにも達し、応援に来た地域の方々もあまりの速さに驚いていました。

また、町内に100人を超える宿泊があり交流人口の増加や町の経済活性化も図られました。

なお、レース結果は次のとおりです。

チャンピオンクラス

○男子総合(66km) 1時間41分4秒
三 瀧 光 誠 (鹿屋体育大学)

○女子総合(27km) 48分24秒
萩 原 麻由子 (鹿屋体育大学)



時速80キロを超える戦い



熱戦を終え表彰台にあがる選手たち

読み終わったら故郷を離れている

家族や知人に送りましょう

春に「ハツケ(イ)」

4月16日、時吉地区で、親子会主催の「厄払い相撲大会」がありました。42歳と還暦を迎えた厄年の神事のあと、幼児から中学生の男の子がまわしをつけ、熱戦を繰り広げました。

相撲の起こりは、明治時代で、昭和初期から今のかたちになり、地区の伝統行事となっておりま

す。
田中俊徳館長は、「来年は女の子も一緒に参加できればいいのでは」と話されました。

中学生の対戦



小学生のおし相撲